

# CADPACCREATOR 2D Ver.14.5

## CADPAC-CREATOR 2D Ver.14.5 新機能リスト

### ■汎用機能

1. DXF・DWG 入出力 .....	2
2. SXF 出力 .....	2
3. 部品配置 .....	3
4. 中心線 .....	3
5. 表作成 .....	3
6. 接頭語 .....	3
7. 文字列編集 .....	4
8. テキスト転送 .....	4
9. エクセル連動 点列入出力 .....	4
10. 軸傾 .....	5
11. 部分図へ .....	5
12. システム設定・色彩 .....	5
13. 環境設定 .....	5

### ■機械オプション

1. シャフトねじ .....	6
2. めねじ .....	6

### ■外部データ貼付オプション

1. データ貼付 .....	6
----------------	---

# Ver.14.5 新機能

CADPAC-CREATOR Ver.14.5 で追加・拡張・変更・削除された機能の概要をまとめます。  
機能の詳細は、オンラインヘルプにてご確認ください。(Ver.14.0 からの差分です)  
[\*\*\*/\*]\*\* は、該当のオンラインヘルプとなります。

## 汎用機能

### 1. DXF・DWG 入出力

ラスターデータの入出力に対応しました。  
変換条件設定ダイアログに追加されたチェックボックスをオンにすることで有効になります。

※本機能は「外部データ貼付」オプションをシステムにインストールすることで使用できる基本機能です。

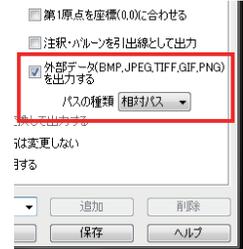
[ファイル / 外部入力 / DXF・DWG 入力]

[ファイル / 外部出力 / DXF・DWG 出力]

#### DXF・DWG 入力



#### DXF・DWG 出力

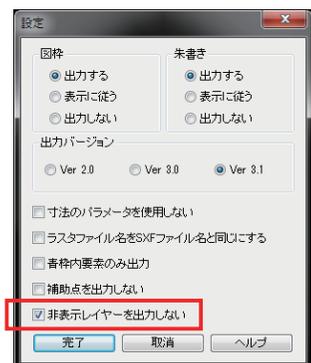


### 2. SXF 出力

非表示状態のレイヤーを除いて出力できるようになりました。  
設定ダイアログに「非表示レイヤーを出力しない」を追加しました。

初期設定は OFF になっています。

[ファイル / 外部出力 / SXF 出力]

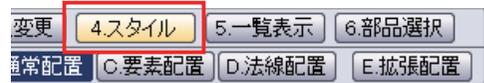


### 3. 部品配置

[4. スタイル] の動作が変更されました。

[4. スタイル] ボタンをマウス左クリックでオン / オフすることによって、線スタイル・レイヤー設定を部品に適用するか、しないかの選択が可能になりました。ボタンをマウス右クリックすると、線スタイル・レイヤー設定ダイアログが開きます。

[ファイル / 部品配置]

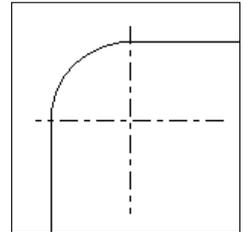


### 4. 中心線

丸め要素の中心点に十字形状の中心線が作図できるようになりました。

図面上の丸め要素をマウス左クリックすると表示されるポップアップメニューから「十字」を選択することで作図されます。

[作図 / 直線 / 中心線]



### 5. 表作成

Microsoft Excel のデータに依存せずに、空白の表が作図できるようになりました。

[5. 空白] をオンにし、作成する空白行の数を [6. 行数] で指定することによって作図できます。

[作図 / 定型 / 表作成]

番号	品名	材質



### 6. 接頭語

[4. 一括] を実行する際、対象とする寸法の種類を指定することができるようになりました。

[4. 一括] をオンにすると対象寸法選択ダイアログが表示されます。

[作図 / 寸法 / 接頭語]

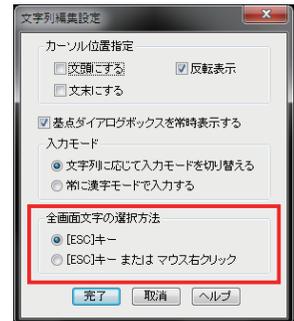


## 7. 文字列編集

図面上の全文字列の選択は従来 [ESC] キーで行いましたが、本バージョンからマウス右クリックでも実行できるようになりました。

CSB の [6. 設定] から選択方法を設定することができます。

[ 作図 / 文字編集 / 文字列編集 ]

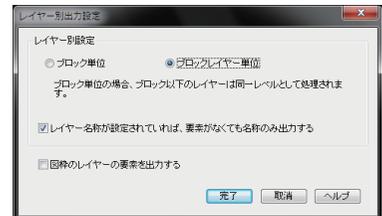


## 8. テキスト転送

レイヤー毎に行を変えて転送できるようになりました。

CSB に [3. レイヤー別] が追加されています。また、[4. 設定] ではレイヤー別転送についての設定ができます。

[ 編集 / 複写 / テキスト転送 ]

9. エクセル連動  
点列入出力

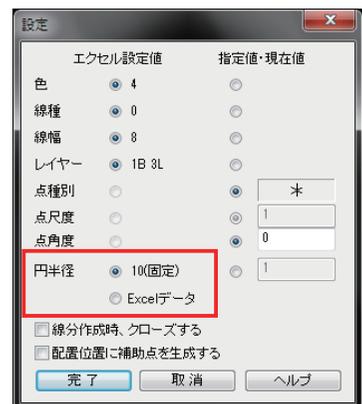
エクセル連動で円の半径情報を入出力できるようになりました。

入力では、[5. 設定] から半径の指定を固定値（前バージョンまでの動作）と Excel で指定した値から選択することができます。

[ 編集 / エクセル連動 / 点列入力 ]

[ 編集 / エクセル連動 / 点列出力 ]

	1U			
	X	Y	R	
16				
17	0	40	3	
18	-35	20	5	
19	-35	-20	2	
20	0	-40	9	
21	35	-20	4	
22				



## 10. 軸傾

コマンド実行中、割り込みで起動できるようになりました。  
[ 基本操作 4/ モード設定 ]

## 11. 部分図へ

新コマンド、「部分図へ」は、元図と部分図間の編集を可能にする割り込み機能です。  
本機能により、元図と部分図間での編集（移動・複製など）が可能になります。コマンド実行中、本機能によって部分図編集ウインドウを割り込み起動させたり、部分図編集集中に複製先を元図へ指定ができます。  
[ 構成 /SXF/ 部分図へ ]

## 12. システム設定・色彩

[ 初期値 ] ボタンが追加されました。実行すると設定が初期値に戻ります。  
[ 補助 / システム設定 / 色彩 ]



## 13. 環境設定

環境設定を保存する際にメモを保存できるようになりました。  
[ 補助 / 環境設定 ]

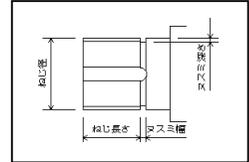


## 機械オプション

### 1. シャフトねじ

シャフトねじにヌスミを作図できるようになりました。  
CSBに[9.ヌスミ]を追加しました。また、ヌスミの寸法は[A.設定]で指定します。

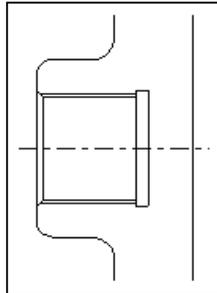
[オプション / 機械 / 機械設計 4 / シャフトねじ]



### 2. めねじ

新コマンド「めねじ」はめねじを作図することができるコマンドです。

[オプション / 機械 / 機械設計 4 / めねじ]



## 外部データ貼付オプション

### 1. データ貼付

新たに PDF 形式のファイルに対応しました。  
Microsoft Office2010 に対応しました。  
[オプション / 外部データ貼付 / データ貼付]